

塩化ベンザルコニウム液

BENZALKONIUM CHLORIDE SOLUTION

【貯法】

気密容器に入れ、
室温保存。

日本標準商品分類番号	
8 7 2 6 1 6	
承認番号	(61AM) 第407号
薬価収載	1986年1月
販売開始	1963年2月
再評価結果	1982年8月

【組成・性状】

1. 組成

塩化ベンザルコニウム 10 w/v%（本品100mL中に塩化ベンザルコニウム10g、日局精製水適量を含む）。

2. 性状

本品は無色～淡黄色澄明の液で、特異なにおいがある。振ると強く泡だつ。

【効能又は効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位（手術野）の皮膚の消毒、手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、感染皮膚面の消毒、医療用具の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒、膿洗浄、結膜嚢の洗浄・消毒。

【用法及び用量】

1. 手指・皮膚の消毒

通常→石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落とし、その後、塩化ベンザルコニウム0.05～0.1%溶液（本品の100～200倍希釈）に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする。

2. 手術部位（手術野）の皮膚の消毒

手術局所皮膚面を塩化ベンザルコニウム0.1%溶液（本品の100倍希釈）で約5分間洗い、その後0.2%溶液（本品の50倍希釈）を塗布する。

3. 手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

塩化ベンザルコニウム0.01～0.025%溶液（本品の400～1000倍希釈）を用いる。

4. 感染皮膚面の消毒

塩化ベンザルコニウム0.01%溶液（本品の1000倍希釈）を用いる。

5. 医療用具の消毒

塩化ベンザルコニウム0.1%溶液（本品の100倍希釈）に10分間浸漬するか、又は厳密に消毒する際は、器具をあらかじめ2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後0.1%溶液（本品の100倍希釈）中で15分間煮沸する。

6. 手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒

塩化ベンザルコニウム0.05～0.2%溶液（本品の50～200倍希釈）を布片で塗布・清拭するか、又は噴霧する。

7. 膿洗浄

塩化ベンザルコニウム0.02～0.05%溶液（本品の200～500倍希釈）を用いる。

8. 結膜嚢の洗浄・消毒

塩化ベンザルコニウム0.01～0.05%溶液（本品の200～1000倍希釈）を用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

7) 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。

4) 炎症又は易刺激性の部位（粘膜、陰股部等）に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。

9) 深い創傷又は眼に使用する場合の希釈液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

2. 副作用

過敏症：発疹、~~痒~~痒感等の過敏症状があらわれることがある（頻度不明）。このような場合には使用を中止し適切な処置を行うこと。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿タンパク試験で偽陽性を示すことがある。

4. 適用上の注意

(1) 人 体

7) 経口投与しないこと。浣腸には使用しないこと。

4) 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。

9) 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意すること。

エ) 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間広範囲に使用しないこと（全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある）。

オ) 密封包帯、ギブス包帯、バックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

(2) その他

7) 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として使用すること。

イ) 繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等）は本剤の成分である塩化ベンザルコニウムを吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように新しい溶液を補給すること。

り) 血清、膿汁は殺菌作用を弱めるので、これらが付着している医療器具に用いる場合は、十分に洗い落としてから使用すること。

エ) 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。

オ) 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸す。

カ) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。

キ) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するために塩化ベンザルコニウム 0.1% (本品の100倍希釈) 溶液に0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

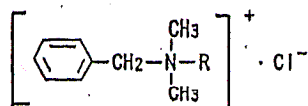
ク) 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

【薬効薬理】

1. 本剤は使用濃度において芽胞のない細菌、カビ類に広く殺菌作用を有する。すなわちグラム陽性・陰性菌のみならず真菌類に対しても抗菌性を有するが、結核菌及び大部分のウイルスには殺菌効果は期待できない。
2. 殺菌の作用機序は、陽イオンが微生物中に侵入し他の必須イオンを追いだすとも、また酵素系を変性させるともいわれている。
3. 本剤は陽イオン表面活性剤であるので表面張力を低下し、清浄作用、角質溶解作用、乳化作用も示す。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 一般名
塩化ベンザルコニウム
2. 化学名
alkylbenzyltrimethylammonium chloride
3. 化学構造式



R: C₈H₁₇~C₁₈H₃₇ で主として C₁₂H₂₅ 及び C₁₄H₂₉

【包装】

500mL、1.8L、18L。

【主要文献】

第13改正日本薬局方解説書、第1部医薬品各条C-405、廣川書店。

【文献請求先】

タツミ薬品工業株式会社 学術情報部
〒537-0013 大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

【製造業者の名称及び住所】

製造発売元 タツミ薬品工業株式会社
大阪市東成区大今里南5丁目14番6号